２０２３年　入社式　誓いの言葉

本日は私たち新入社員のために、このような素晴らしい入社式を催していただき、誠にありがとうございます。皆様に温かく迎え入れて頂き大変嬉しく思うとともに、東北電力の社員として、新たな一歩を踏み出すことへの大きな希望と責任感を噛みしめております。

ただいま樋口社長より貴重なお言葉を賜りましたことを、新入社員を代表し心より御礼申し上げます。力強くも温かい励ましのお言葉を胸に刻み、「地域により、そう」「お客さまにより、そう」をモットーに業務に励んで参りたいと決意を新たにしております。

現在、電力業界においては、燃料価格の高騰や円安の影響によるコストの大幅な増大、自由化の進展やカーボンニュートラルの達成など、めまぐるしく変わる事業環境の変化のスピードに的確に対応していくことが求められています。更に、東北電力グループの事業基盤となる東北・新潟は、東日本大震災以降、昨年の福島県沖地震や今冬の新潟地区の雪害など、度重なる自然災害に見舞われており、加えて、人口減少や少子高齢化などの社会問題も顕在化するといった課題を抱えています。

これらの課題を前に、私は、地域との関係を密にし、より主体的に歩んでいくことの必要性を改めて認識しました。カーボンニュートラルやスマート社会の実現によって、東北・新潟を先駆けとする持続可能な社会を創ることを目標に、変化を恐れずに挑戦し続ける力を身につけていきたいと考えております。国外に目を向けても不安定な情勢が続いているなど、先が見通せず、誰もが心に不安を宿す時代だからこそ、自ら未来に希望の光を灯したいと強く願います。

思い返すと、就職活動中、座談会である先輩社員の方がお話ししていた言葉の中に、今もなお強く印象に残っているものがあります。「東北電力の魅力は、社員同士で刺激を受け、互いに尊敬が生まれるところです。」この言葉を耳にした時、「東北・新潟の暮らしをより豊かにしたい」という私の想いを実現できるのはこの場所であると確信しました。現状に満足することなく、互いに高め合い、認め合いながら挑戦を続ける。先輩方が築いてこられたそのような姿勢が、当社と地域を発展に導いてきたのだと思います。

私たち新入社員は、一人ひとり熱い想いを抱いて、今ここに立っています。生まれ育った地元に貢献したい、自分のスキルを活かして人々の暮らしを支えたい…様々な闘志を内に秘めていることでしょう。その熱意を胸に、先輩方の

仕事にかける情熱を受け継ぎ、志高く職務に邁進したいと考えております。

最後になりますが、新入社員一同、本日の決意を忘れることなく、一日もはやく東北電力グループの名に恥じない立派な社員となれるよう精進してまいりますので、役員の皆様をはじめ、諸先輩方には、ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

地域と東北電力グループの更なる発展のため、いかなる時も感謝と誇りを忘れずに、たゆまぬ努力を重ねることをお誓いし、新入社員代表の言葉とさせていただきます。

２０２３年４月３日　新入社員代表　佐藤　舞花